

様式3 評価結果のまとめ

都道府県名	茨城県		市町村名	かすみがうら市		地区名	霞ヶ浦中心地区		面積	961.6ha							
交付期間	平成19年度～平成23年度		事後評価実施予定時期	平成23年度	モニタリング実施時期	平成22年 月		交付対象事業費	98	国費率	0.4						
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施済み、実施中、実施予定の事業	基幹事業	市道②2583号線整備事業、市道②0108号線整備事業					順調									
		提案事業	図書館システム整備事業、花のみち花壇植栽事業					順調									
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名					削除/追加の理由					削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
		提案事業															
	新たに追加した事業	基幹事業															
		提案事業															
交付期間の変更	当初	平成 年度～ 年度		変更		平成 年度～ 年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		モニタリング		目標		総合所見		今後の対応方針			
				基準年度	目標年度		計測年度		達成見込み								
	指標1	大型車の通過台数	台/日	1,358台/12時間	18年度	650台/12時間	23年度		あり	関連事業が完了していないが、国道354号の大型車の通過台数の減少が実感できる。		関連事業の整備を促進するとともに、今後、交通量調査を実施し、効果を検証する。					
	指標2	沿道花壇の受持ち区画数	区画	244区画	18年度	264区画	23年度	264区画	21年度	あり	関連事業が完了していないが、平成21年度において空き区画数がなくなった。		関連事業の整備を促進する。				
	指標3	図書館の利用者数	人/年	46,623人/年	17年度	49,000人/年	23年度	46,107	21年度	なし	平成14年から減少傾向が続いてきており、平成17年度に合併効果により一時上昇したが、その後も減少傾向である。しかしながら、システムを導入したことにより、利便性の向上などから減少への歯止め効果が実感できる。		引き続き利用促進を図るため、PR等を進める。また、事業効果を適正に評価するため、指標の下方修正を行う。				
	指標4									あり							
指標5									なし								
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		モニタリング		目標		総合所見		今後の対応方針			
				基準年度	目標年度		計測年度		達成見込み								
	その他の数値指標1																
	その他の数値指標2																
その他の数値指標3																	
4) 定性的な効果発現状況																	
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等									
	モニタリング	図書館利用者数調査によるモニタリング			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				引き続きPR等を推進することにより、利用者数の増加を目指す。								
	住民参加プロセス				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した モニタリング時点では実施していない												
	持続的なまちづくり体制の構築				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した モニタリング時点では実施していない												
6) モニタリングの所見	総合所見	順調	事業中ではあるが一定の効果を確認できた。しかしながら、図書館の利用者数については、減少傾向にあり、目標達成は見込めない。				今後の事業の改善点	広報誌での図書館特集記事の掲載や図書館利用カードの更新手続き等の機会を利用し、より一層の利用促進PRを実施する。また、事業効果を適正に評価するため、指標の下方修正を行う。									
		要改善															